（様式1）

記入例（県内用）

福井県雇用維持緊急助成金
支給申請書兼請求書

県内用
＊福井労働局等で国の助成金の申請を行った場合

福井県知事　西川 一誠　様

平成 2◇年　□月 □□日

住　　所　〒000－0000
福井市〇〇〇丁目〇番
事 業 主　福井元気株式会社
代表者職氏名　代表取締役　福井 太郎　㊞
（電話番号　0776 － 00 － 0000 ）
担当者所属・氏名　総務課　北陸 二郎

＊法人は法人（代表者）印を、個人事業主は私印を必ず押印

福井県雇用維持緊急助成金の支給を受けたいので下記により申請および請求します。
この申請書兼請求書の記載内容について、県がこの助成金の事務を行うため国（労働局）に照会・確認することに同意します。
当社の県税納付状況について、県税事務所等が福井県労働政策課に対し情報提供することに同意します。
※提供を受けた納税情報は、当助成金の交付事務以外には使用しません。

＊太枠内を全て記入してください（必須）

国の「雇用調整助成金」または「中小企業緊急雇用安定助成金」の支給決定通知書から転記	①支給決定通知書の番号および日付 ＊通知書の右上に記載されています	〇〇 第　△△△ 号　平成 2◇ 年　△ 月 □□日
	②支給金額のうち休業分　＊教育訓練、出向を除く	1,234,567 円
	③支給対象期間	平成 2◇ 年　△　月◇□日　～　平成 2◇ 年　△　月◇□日
	④支給率　＊いずれかを〇で囲む	2／3　3／4　(4／5)　9／10

⑤ 請 求 額	請 求 額 の 算 定		
154,320 円	既に福井県から支給を受けた助成金額の合計 ＊前回のア+前回の⑤	100万円 － ア （県の支給限度額）	（計算式） ②×3／20 → ②×2／15 ②×1／8 → ②×1／18
＊イとウのいずれか少ない額を記載してください	ア 308,640 円	イ 691,360 円	ウ 154,320 円 ＊小数点以下切捨

少ない方を記載

⑥ 口 座 振 込 先			
	金融機関名	〇〇銀行	
	本 支 店 名	福井支店	店番号　〇〇〇〇
	口座の種類	(普通)・当座・その他	口座番号　□□□□□
	口座名義カナ	フクイゲンキ（カ	

【添付書類】次のア～ウの書類をこの申請書兼請求書と一緒に提出（郵送）してください。

(ア) 国の「雇用調整助成金」または「中小企業緊急雇用安定助成金」の支給決定通知書（写）

イ 以下に掲げる国の「雇用調整助成金」または「中小企業緊急雇用安定助成金」に係る労働局への提出書類（写） ＊(a),(b)のいずれも

(a) 様式第1号（1）休業等実施計画（変更）届（写） ＊計画を変更した場合は変更後の計画届（写）

(b) 様式第5号（1）休業等支給申請書（写）

＊ア、イとも必ず申請者が余白に「原本と相違ないことを証明する　事業主名　代表者職氏名」と記載し、法人は法人（代表者）印を、個人事業主は私印を必ず押印してください。

(ウ) 預金通帳（写）（金融機関名、本支店名、店番号、口座の種類、口座番号、口座名義カナの記載されているページ）
＊ウは初回申請時のみ提出

【注意】偽りその他の不正行為等によって助成金の支給を受けた場合は、支給した助成金の返還を求められることがあります。

（注意） 提出前に添付書類ア～ウ（4点）がそろっているか、今一度ご確認願います

国の助成金の支給決定通知書

様式第10号

〇〇第　△△△　号
平成2◇年　△月□□日

雇用調整助成金
中小企業緊急雇用安定助成金　支給決定通知書

福井元気株式会社
代表取締役　福井 太郎　殿

福井労働局長　〇〇〇〇〇

平成2◇年　〇月□〇日付けで支給の申請のあった下記の助成金について、下記のとおり支給することを決定したので通知します。

記

1．支給金額　1，500，000 円
うち休業　1，234，567 円
教育訓練　　円
出向　265，433 円

2．判定基礎期間 / 支給対象期間　平成2◇年　△月◇□日　～　平成2◇年　△月◇〇日

3．支給日　ただし、申　支給しません

（1）金額　休業　円　教育訓練　円　出向　円

（2）理由

4．支給率　2／3　・　3／4　・　(4／5)　・　9／10

【注意】
偽りその他不正の行為等によって助成金の支給を受けた場合は、支給した助成金の返還を求められることがあります。

転記する
国の支給決定通知書から

（記入例の場合）
②の1,234,567円×1/8＝154,320円　＊小数点以下切捨